

市町村建設計画「緑あふれる新県都プラン」

平成27年度実施計画

平成27年6月

秋 田 市

目次

I	計画の概要	2
II	「まちづくり」別計画	
1	環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまちづくり	3
2	豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまちづくり	7
3	安心して健康にすごす助け合いのまちづくり	8
4	可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまちづくり	11
5	自ら考え主体となって参加する開かれたまちづくり	12
III	進捗状況	14

I 計画の概要

1 策定の趣旨

新市の特性を最大限に活かしつつ、市域全体の均衡ある発展と速やかな一体性の確保と市民生活のさらなる向上をはかり、「しあわせ実感 緑の健康文化都市」を実現していくため、「緑あふれる新県都プラン」に掲載された主要事業をまとめ、これを示すものです。

2 計画の期間

本計画の期間は、平成17年度から27年度までの11年間とし、前期6年（平成17年度～22年度）、後期5年（平成23年度～27年度）に区分しています。

3 計画の構成と対象事業

「緑あふれる新県都プラン」の5つの「まちづくり」にある施策ごとに、市が実施主体となって行う事業や市が費用負担・補助を行う政策的事業を掲載しています。

今回は、同プランに掲載する事業のうち、27年度当初に予算化された37事業について掲載しています。

4 計画の実効性と弾力性の確保

計画の推進にあたっては、社会経済状況や市民の行政需要、財政状況等の変化に適切に対応しながら進行管理を行い、計画の実効性と弾力性を確保することが必要です。このため、本計画は、毎年度の事業計画（予算編成）を踏まえて改訂を行っていきます。

II 「まちづくり」別計画

- 1 環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまちづくり
- 2 豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまちづくり
- 3 安心して健康に過ごす助け合いのまちづくり
- 4 可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまちづくり
- 5 自ら考え主体となって参加する開かれたまちづくり

事業名	全体事業概要	27年度事業概要	H27年度当初予算 および繰越額 (単位：千円)	うちH26年度か らの繰越額 (単位：千円)
第1章 環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまち			3,872,368	861,925
第2節 交通体系の整備			255,699	
バス交通総合改善事業 【バス交通総合改善事業】	郊外部における地域住民の移動手段としてマイタウン・バスを運行するとともに、地域特性や利用状況に応じた公共交通形態の再構築を行い、市民の移動手段の確保と充実を図る。	秋田市マイタウン・バス西部線、北部線、南部線、東部線、笹岡線を運行する。	171,974	
地方バス路線維持対策経費 【地方バス路線維持対策事業】	生活バス路線は、日常の市民生活を支える移動手段として重要であることから、バス事業者に対し運行にかかる経費の一部を補助し、市民の移動手段の確保を図る。	日常生活の移動手段として重要な生活バス路線を維持するため、国、県、市の補助要綱に基づき路線バス事業者に対して助成する。	83,725	
第3節 道路網の整備			72,848	22,070
県施行合併支援関係道路整備事業負担金 【県施行街路事業負担金(合併支援道路関連)】	合併支援に資する県施行の街路事業に対し、整備費用の一部を負担する。(川尻広面線、千秋広面線、新屋土崎線、秋田中央道路)	県が施行する3路線の都市計画道路の整備費用の一部を負担する。 ①川尻広面線(横町工区)(H26-H32) 長さ=197m 幅=25m ②千秋広面線(手形工区)(H8-H28) 長さ=540m 幅=25-35m ③新屋土崎線(旭南工区)(H27-H33) 長さ=1,125m 幅=20-23m	72,848	22,070

事業名	全体事業概要	27年度事業概要	H27年度当初予算 および繰越額 (単位：千円)	うちH26年度か らの繰越額 (単位：千円)
第4節 市街地の開発整備			2,341,902	443,823
秋田駅西北地区土地区画整理事業 【土地区画整理事業 秋田駅西北地区】	地区面積 5.8ha 事業施行期間 H6年度～H34年度 総事業費 131億円 都市計画道路 3路線 公園整備 1箇所 区画道路 11路線 建物移転 63戸	土地区画整理事業を行う。 都市計画道路築造、建物移転 補償、道路設計等	461,151	38,588
秋田駅東第三地区土地区画整理事業 【土地区画整理事業 秋田駅東第三地区】	地区面積 45.5ha 事業施行期間 H5年度～H42年度 総事業費 423億円 都市計画道路 9路線 公園整備 7箇所 区画道路 98路線 建物移転 1,097戸	土地区画整理事業を行う。 都市計画道路築造、区画道路 築造、建物移転補償、用地取 得等	1,880,751	405,235
			4,831	
第5節 住宅環境の整備				
住生活基本計画策定経費 【住宅マスタープラン推進事業】	平成32年度までの10年間の計画である「秋田市住生活基本計画」および「秋田市営住宅等長寿命化計画」について、策定から5年が経過する現在の社会情勢の変化に的確に対応するため、見直しを行う。	「秋田市住生活基本計画」および「秋田市営住宅等長寿命化計画」の見直しを行う。	4,732	
住生活基本計画推進経費 【住宅マスタープラン推進事業】	市民の住生活の安定確保および向上の推進を図るため、住宅の耐震診断・改修やマンションの適切な管理に関する講習会等を開催する。	民間住宅の耐震化およびマンションの適正管理に関する講習会等を行う。	99	

事業名	全体事業概要	27年度事業概要	H27年度当初予算 および繰越額 (単位：千円)	うちH26年度か らの繰越額 (単位：千円)
第6節 上・下水道の整備			1,190,132	396,032
浄水場施設改良等事業 【浄水場施設改良事業（河辺地域）】	河辺・雄和地区水道施設の整備を計画的に実施する。	災害に強くより安定的な水道水の供給を目指し、河辺地域および雄和地域における浄水場等基幹施設の電気・機械、計装設備等を整備更新する。	33,600	
雄和地域送配水管等整備事業 【仁井田・雄和送水施設整備事業】	送水管布設 口径250mm 長さ=12,763m(四ツ小屋～雄和浄水場) 口径200mm 長さ=11,388m(雄和浄水場～清水木浄水場) 送配水管布設替(雄和平尾鳥地内ほか) 雄和ポンプ場築造	旧雄和浄水場取水塔撤去工事を行う。	132,000	
配水管整備事業 【老朽配水管更新事業（雄和地域）】	雄和地域の老朽配水管を更新する。	配水管布設替 雄和神ヶ村字菅福 長さ=480m	20,000	
管渠建設事業（未普及解消下水道） 【農業集落排水事業 太平、柳田地区】	太平・柳田地区の公共下水道区域について、農業集落排水事業に替えて管渠建設事業（未普及解消下水道）として進める。	柳田・八田（太平柳田幹線ほか） 管渠布設 長さ=7,716m	843,032	396,032
管渠建設事業（未普及解消下水道） 【公共下水道管渠建設事業（河辺地域）】	事業計画区域である和田字式田、坂本および神内字坂ノ下地区等について、汚水管整備を計画的に進める。	河辺和田地区ほか 管渠布設 長さ=1,316m	161,500	

事業名	全体事業概要	27年度事業概要	H27年度当初予算 および繰越額 (単位：千円)	うちH26年度か らの繰越額 (単位：千円)
第8節 環境の保全と新エネルギーの活用			3,697	
自然環境保全・環境学習推進経費	本市の自然環境を保全・回復・創出するために必要な調査や審査、情報提供のほか、市民活動計画で認定した市民団体の活動の周知・支援を行うとともに、本市の多様で豊かな自然環境を環境学習・活動へ活用する取組を進め、環境保全の推進を図る。また、環境基本条例に基づき、小学校4年生から6年生までの環境学習に使用する副読本の作成、こどもエコクラブ活動の支援、親子環境教室等を実施するほか、学校や市民団体の要望に応じた資料の提供や講師派遣を行う「環境学習サポート事業」を実施する。必要に応じてエコマップを作成する。	自然環境保全条例に基づき、多様で豊かな自然環境を保全・回復・創出するために必要な調査や情報提供を行うとともに、環境学習・活動へ活用する取組を進める。また、環境についてわかりやすく興味を持って学習する場を提供するほか、環境学習の推進に必要な支援を行うことにより、身近な自然や地域の環境を大切にすることを育む。	3,697	
【自然環境保全事業】				
第9節 資源循環システムの充実			3,259	
ごみ減量対策事業（家庭系ごみ減量・分別啓発活動）	ごみ処理の現状やごみの減量・分別・リサイクルの必要性に理解を深めてもらうこと、および環境施策への参加気運を高めることを目的に、ごみ減量キャンペーンや町内会などの各種団体を対象とした出前講座等を開催するとともに、レジ袋削減への取組を促す啓発活動を行う。	ごみ減量キャンペーン、各種講座およびごみ減量説明会等を開催するとともに、レジ袋削減への取組を促す啓発活動を行う。ごみ減量の意識啓発をはかるため、ごみ減量コラムを全戸配布の冊子に掲載し、情報を広く伝える。	3,259	
【一般廃棄物減量事業（ごみダイエット作戦）】				

事業名	全体事業概要	27年度事業概要	H27年度当初予算 および繰越額 (単位：千円)	うちH26年度か らの繰越額 (単位：千円)
第2章 豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまち			360,725	7,632
第2節 貿易の振興			10,834	
対岸経済交流事業	中国、台湾、ロシア等環日本海エリアにおける販路拡大事業（県や県貿易促進協会などと連携した展示会参加、フェア開催および商談機会の提供等）を実施する。県内企業の輸出有望商品を発掘し、海外における展示会等でのPRなどを行い、販路開拓を支援する。	中国、台湾、タイなどで行われる海外展覧会や商談会等へ参加する。	10,834	
【海外市場開拓支援事業】				
第6節 観光・コンベンションの振興			324,064	
河辺岩見温泉改築事業	地域住民が主体的に地域づくりに取り組む活動拠点として、市民が気軽に訪れ、他の地域との交流を促進する地域コミュニティ施設として改築する。	新河辺岩見温泉設計・施工一括発注業務プロポーザル準備、改築工事着手	324,064	
【岩見温泉補修・整備事業】				
第7節 農林水産業の振興と市場流通システムの整備			25,827	7,632
農林水産業・農村振興基本計画策定経費	農林水産業振興戦略会議を開催し、「秋田市農林水産業・農村振興基本計画（平成23年3月策定）」の見直しを行い、新たな計画を策定する。	農林水産業振興戦略会議等を開催し、「秋田市農林水産業・農村振興基本計画」の見直しを行い、新たな計画（計画期間：平成28～32年度）を策定する。	595	
【（仮称）秋田市農林水産業振興戦略会議事業】				
浄化槽整備推進事業	公共下水道および農業集落排水の集合処理区域以外の個別処理区域を対象に、市が設置し維持管理まで行う浄化槽事業を実施し、快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全を図る。平成18年度に現地調査を行い基本計画を策定し、農業集落排水事業から整備手法を変更した雄和神ヶ村地区、雄和繫地区、河辺鶴養地区を含め、浄化槽の整備を推進する。	河辺地域および雄和地域において、計画的な浄化槽の整備を実施する。 浄化槽設置 河辺地域：6基 雄和地域：4基	25,232	7,632
【農業集落排水事業 河辺鶴養地区】 【農業集落排水事業 雄和神ヶ村地区】 【農業集落排水事業 雄和繫地区】				

事業名	全体事業概要	27年度事業概要	H27年度当初予算 および繰越額 (単位：千円)	うちH26年度か らの繰越額 (単位：千円)
第3章 安心して健康にすごす助け合いのまち			1,048,437	163,120
第1節 地域福祉の推進			10,832	
地域福祉計画推進経費			10,832	
【地域福祉計画推進事業】	第3次秋田市地域福祉計画に掲げた重点事業を推進し、ひとり暮らし高齢者等を地域全体で支え合うしくみをつくるとともに、災害時要援護者が災害時に地域の支援で無事に避難でき、安心な避難生活を送れる、地域での支援体制づくりを進める。また、地域福祉活動を推進するための地域コミュニティ活動の活性化を目指す。重点事業の推進により、地域で高齢者などの孤立防止や災害時要援護者の避難行動・避難生活を支援するしくみを構築する。また、地域福祉推進関係者連絡会や担い手育成支援を行うとともに、地域コミュニティ活動活性化策をまとめ推進する。	第3次秋田市地域福祉計画の重点事業推進のための具体的な取組として、地域福祉推進関係者連絡会や地域福祉活動の担い手育成の研修会を開催する。また、孤立予防ネットワークの推進を行う。さらに、「災害時要援護者の避難支援プラン」改訂に伴う、要援護者への同意確認を行い、地域や関係機関への情報提供拡充と各地区の取組への支援を行う。		
第3節 障害者保健・福祉の充実			117,098	
障がい者交通費補助事業			105,142	
【身体・知的障害者交通費補助事業】	身体・知的障がい児（者）の社会参加促進のため、バス運賃を無料化する。また、在宅重度身体障がい者の通院時タクシー代の一部を助成する。	身体・知的障がい児（者）の社会参加促進のため、バス運賃を無料化する。また、在宅重度身体障がい者の通院時タクシー代の一部を助成する。		
精神障がい者交通費補助事業			11,956	
【精神障害者交通費補助事業】	精神障がい者の継続的な通院加療を図り、社会復帰・社会参加を促進するため、通院および訓練施設への通所のために路線バスを利用する精神障害者保健福祉手帳所持者を対象に、福祉特別乗車証を発行し、バス運賃を無料化する。また、地域活動支援センター等通所交通費補助事業を実施する。	精神障害者保健福祉手帳を所持し、通院および通所のために路線バスを利用する者に対し、福祉特別乗車証を発行し、バス運賃を無料化する。また、地域活動支援センター等への通所のためにJRを利用する者を対象に、その運賃を補助する。		

事業名	全体事業概要	27年度事業概要	H27年度当初予算 および繰越額 (単位：千円)	うちH26年度か らの繰越額 (単位：千円)
			7,390	
第5節 保健体制の充実				
健康あきた市21計画推進事業	<p>広報、マスメディアおよびホームページ等を活用した啓発活動に努める。また、健康づくり運動を市民運動として定着させるため、健康づくりに関する情報提供や健康フォーラムの開催等により、市民の健康づくりに対する意識の醸成を図る。</p>	<p>「第2次健康あきた市21」に基づき市民の健康増進の推進に努める。</p>	1,261	
【健康あきた市21推進事業】				
健康増進情報システム関係経費	<p>がん検診、予防接種等の受診結果等を一元管理している。また、毎年、国へ年齢別受診者数等の詳細な事業報告を行っている。</p>	<p>がん検診、予防接種等の受診結果等を一元管理するとともに、市民の健康増進、受診率向上のため検診受診勧奨通知を作成するなど、システムに蓄積されたデータを活用する。</p>	6,129	
【健康増進情報システム統合事業】				
			913,117	163,120
第9節 消防力と防災体制の強化				
河辺消防署本署改築事業	<p>老朽化の著しい河辺消防署本署を近隣敷地へ移転改築し、河辺地域の防災拠点として整備することにより、市民の安全安心を確保する。</p>	<p>本体工事、附帯設備工事、屋外環境整備工事、新庁舎事後家屋調査、旧庁舎解体事前家屋調査、旧庁舎解体工事、旧庁舎解体事後家屋調査を実施する。</p>	254,633	162,404
【消防施設整備関係事業】				
河辺消防署雄和分署改築事業	<p>老朽化の著しい河辺消防署雄和分署を近隣敷地へ移転改築し、雄和地域の防災拠点として整備することにより、市民の安全安心を確保する。</p>	<p>新庁舎事前家屋調査、本体工事、附帯設備工事、備品購入を実施する。</p>	314,863	
【消防施設整備関係事業】				

事業名	全体事業概要	27年度事業概要	H27年度当初予算 および繰越額 (単位：千円)	うちH26年度か らの繰越額 (単位：千円)
消防団器具置場改築事業（河辺・雄和） 【消防施設整備関係事業】	消防団器具置場等を改築し、市民の生命・身体および財産を守るための防災活動拠点を整備する。	消防団器具置場「河辺第三分団鶴養班」の改築を実施する。	8,102	
防災行政無線移動系通信システム整備事業 【防災行政無線移動系通信システム整備事業】	大規模災害に備え、避難、救助などの防災活動が迅速に行われるように、災害時でも通信回線の制限等に影響されない防災行政無線（デジタル式移動系）を構築する。	防災行政無線移動系通信システムのデジタル化に係る本工事を行う。	335,519	716

事業名	全体事業概要	27年度事業概要	H27年度当初予算 および繰越額 (単位：千円)	うちH26年度か らの繰越額 (単位：千円)
第4章 可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまち			1,294,095	280,737
第1節 学校教育の充実			1,099,266	267,537
雄和地域統合小学校整備事業	雄和地域の川添、種平、戸米川および大正寺小学校を統合し、新校舎を雄和中学校に併設する。	校舎、体育館を建設する。	925,201	267,537
【小・中学校増改築等事業（雄和地域）】				
教育研究所耐震補強等事業	研修環境の改善や建物の耐久性の確保を図るため、教育研究所の耐震補強工事を行うとともに、経年による施設の損耗・機能低下に対する復旧工事を行う。	教育研究所の耐震補強工事および外壁改修(南面)・建具改修・舗装改修工事を行う。	71,249	
【教育研究所改修事業】				
中学校施設等改修経費	児童生徒等の安全を守り、かつ、安心して豊かな教育環境を整備するため、経年により発生した学校施設の損耗や機能低下に対する復旧を行うことで、教育環境の改善や建物の耐久性の確保を図る。	河辺中学校のグラウンド改修を行う。	102,816	
【小・中学校グラウンド改良事業（河辺地域）】				
第3節 社会教育の充実			78,725	13,200
児童館等整備事業	既設児童館等の大規模改修・改築については、建設されてからの経過年数、本体の老朽化に伴う損傷の程度および施設の利用状況に応じて改修、改築計画を進める。	地域コミュニティ機能を備えた御所野児童センター（仮称）を整備する。雄和農村環境改善センターの内装等の改修工事を実施し、雄和児童センター（仮称）を整備する。	78,725	13,200
【児童館等整備事業】				
第5節 市民文化の振興			116,104	
史跡秋田城跡歴史資料館（仮称）整備事業	国指定史跡秋田城跡の調査研究成果の公開・活用の総合拠点施設となる歴史資料館を建設し、市民の郷土学習の場として、また、観光資源としての活用を図る。	秋田城跡歴史資料館（仮称）の展示工事と外構工事を行う。また、出土品収蔵庫の取り壊しおよび資料館の開設準備を行う。	116,104	
【民俗資料館等整備事業】				

事業名	全体事業概要	27年度事業概要	H27年度当初予算 および繰越額 (単位：千円)	うちH26年度か らの繰越額 (単位：千円)
第5章 自ら考え主体となって参加する開かれたまち			9,414,061	689,833
第6節 行政改革の推進と行政能力の強化			9,414,061	689,833
東部市民サービスセンター整備事業 【庁舎・支所等総合整備事業 (仮称) 東部市民サービスセンター整備事業】	住民自治の充実をめざす市民協働と都市内地域分権の拠点施設の一つとして東部市民サービスセンターを整備し、平成27年に開所する。市民サービスセンター開所に伴い、東部公民館は廃止・解体し、跡地に広場を整備する。	東部市民サービスセンターを整備し、平成27年8月に開所する。その後、東部公民館を解体し、広場の整備に着手する。	706,571	405,257
中央市民サービスセンター (仮称) 開設準備経費 【庁舎・支所等総合整備事業】	(仮称) 中央市民サービスセンターを新庁舎内に開所する。	平成28年の(仮称) 中央市民サービスセンターの開所に向けて、備品・消耗品を購入するほか、地域づくり組織の設立を支援する。	74,072	
庁舎建設事業 【庁舎・支所等総合整備事業 秋田市庁舎新築事業】	現本庁舎等が抱える耐震性の不備、老朽化、市民サービスの低下、バリアフリー化への対応の不備、事務効率の低下および防災拠点施設としての機能不備等の解消のため、分館を有効活用しつつ、新庁舎を建設する。 22年度：基本構想 23年度：基本設計 24年度：実施設計 25年度：新庁舎建設工事着工 27年度：新庁舎本体完成 28年度：新庁舎建設工事完成、現庁舎解体、分館改修 29年度：外構整備(事業完成)	平成27年度中の新庁舎本体の完成に向け、引き続き新庁舎建設工事を推進する。今年度は、昨年度に引き続き地上躯体工事を行うほか、外装工事、内装仕上工事および機械・電気設備工事等を行う。	8,586,324	284,576

事業名	全体事業概要	27年度事業概要	H27年度当初予算 および繰越額 (単位：千円)	うちH26年度か らの繰越額 (単位：千円)
(建) 戸籍システム運用事業 【戸籍事務等電算化事業】	和紙原本等で保管している戸籍をすべてデータベース化し、コンピュータにより管理・運用する。電算化前は、届出があると戸籍を保管している管轄へ届書を送し記載処理を行っているものが、電算化後は、連絡所や地域センターを除く全ての戸籍を取り扱う窓口で記載を行えるため、より迅速な対応が可能となった。また、自動交付機による戸籍謄抄本の交付を実施する。	戸籍システムの円滑な運用を図るため、定期点検および保守等により維持管理を行う。	16,181	
電子入札運営事業 【電子入札システム構築事業】	入札制度の公平性、透明性の向上をはかるため、平成26年度に更新した電子入札システムを運用する。電子入札においては、インターネット上で入札情報の提供や指名業者への通知、業者の入札書の提出を行うとともに、入札結果を自動的に開札し公表する。	電子入札システムの安定的な運用をはかる。	30,042	
緑あふれるまちづくり基金積立金 【合併市町村振興基金設置事業】	緑あふれるまちづくり基金への積立金	緑あふれるまちづくり基金への積立金	871	

Ⅲ 進捗状況

	事業数	事業費
「緑あふれる新県都プラン」に掲載する主要事業	119	950億円(※1)

27年度実施計画	37	159億8,968万4千円
(再掲：河辺地域関係事業)	(7)	(8億9,312万5千円)
(再掲：雄和地域関係事業)	(7)	(14億8,761万1千円)
〈参考〉		
26年度実施事業(うち終了事業5)	(43)	(69億3,339万円)

※1 「緑あふれる新県都プラン」策定時の財政計画における平成17年度～27年度の事業費の合計金額であり、各年度の事業計画の決定状況によって変動します。

※2 6年度末現在の進捗状況は、事業数ベースでの着手率は90.8%になります(参考値)。